

Publish Date
2025年5月12日

Editor, Publisher

日本赤十字九州国際看護大学図書館

Nippon sekijuji kyushu kokusai kango daigaku tosyokan

Japanese Redcross Kyushu International college of Nursing Library

Web URL

<https://www.jrckicn.ac.jp/library/>

Special Thanks to
JITANDA by TopeconHeroes

イラストAC

Microsoft copilot

丸善雄松堂株式会社

The Kaisei Project Authors 解星デコール

フロップデザイン 03スマートフォントUI+

自家製フォント工房 Mgen+ (ムゲンプラス)

ヤマナカデザインワークス あおやぎ

Inspired by ミャクミャク

ウェブでも公開中!

<https://www.jrckicn.ac.jp/library/library0503/library0502/>

新入生に すすめる本 2025



新入生のみなさん

ご入学おめでとうございます

本学では「医療に携わる人として深い教養と知性を身につけるため、本に親しんでほしい」という願いから、毎年、新入生へ、教員と在学生によるブックガイドを配布しています。ここで紹介されているのは、新入生の皆さんに向けて、先生方や在学生が「ぜひ読んでほしい!」と選んだ一押しの本です。ジャンルも、看護に関するものから人生について考えるもの、小説と幅広く、みなさんの好奇心を刺激するような本が出揃いました。掲載している本は図書館に所蔵していますので、実際に手に取ってみることができます。大学での学び始めに、ぜひご覧ください。
※気になる本の表紙をクリックすると、電子BOOKで閲覧したり、紙の図書がOPACで図書館のどこにあるか確認したりすることができます。

THE LAST GIRL

イスラム国に囚われ、闘い続ける女性の物語

ナディア・ムラド、ジェナ・クラジュスキ；吉井智津訳

東洋館出版社 2018年



学長
池松 裕子 教授
のおすすめ

本書の著者は、2018年にノーベル平和賞を受賞した、イスラム国による大量虐殺の生存者です。激しい性暴力にあいながらも、一縷の望みをかけて脱出に成功しました。性暴力は兵士の性欲のはけ口かと思いきや、戦略なのです。イスラム国の目的はヤジディー教徒の消滅です。性暴力は、女性に性行為がおぞましいこととして刷り込まれ、嫌悪感から性行為ができなくなること、性暴力被害者は地元に戻っても穢れたものとして結婚ができず子孫が途絶えることを意図しているのです。著者が受けた性暴力の悲惨さと対比して、イスラム国に捉えられる前の、日本の若い女性と何ら変わることはない生活の描写が印象的です。いつ誰にそういう悲劇が訪れるかわからない、と思わされます。世界中に蔓延する悲劇を自分事としてらえるのを助けてくれることでしよう。



筆者は京都市在住のペンキ画家です。日本でサラリーマンをしていた時に、雑貨店で見つかった「ティンガティンガ」というペンキアートに魅せられ、それ学ぶために仕事を辞めアフリカのタンザニアに旅立ちます。ブンジュ村という小さな村に居候をしながら画家としての修行を積むことになり、そこで出会う人々との会話やふれあいが綴られています。その村の人々が大切にしていたのは「日本人の心」だったというのです。

私たちが忘れてしまったものに気づかされ、読み終わるととても温かい気持ちになれます。本だけでなく、SHOGENさんの作品も素晴らしいので、機会があれば是非見て下さい。



今日、誰のために生きる?

アフリカの小さな村が教えてくれた幸せがずっと続く30の物語

ひすいこたろう, SHOGEN 廣済堂出版 2023年

財務課職員
池田 英里 さん のおすすめ



この本は「心のゆとり」(幸せを感じる心)を教えてくれる本です。

私たちは効率を求め、他人の目を気にした結果、「幸せ」を感じにくくなってしまっていることが多いです。

この本の主人公は、あるきっかけからアフリカのブンジュ村に行き生活します。そこは幸せであり続ける村でした。ただ、その村の方たちは、昔の日本人の生き方をお手本にしていると言います。

一番大切なことは、「自分を大切にすること」

私たち現代人が忘れがちな、その在り方について、この本は教えてくれるとてもいいきっかけになります。

続編も出ていますので、是非、読んでいただきたい1冊です。

災害・国際看護学
小川 里美 教授 のおすすめ

かがみの孤城

辻村深月 ポプラ社 2017年

卒業生
飯田 みのり さん のおすすめ



私が紹介する本は『かがみの孤城』です。主人公の中学生・安西こころは、引きこもりの生活を送っていましたが、ある日、鏡の中に現れる不思議な城に誘われます。そこには、同じように孤独を抱えた6人の少年少女たちが集まっており、彼らは「城の主」と呼ばれる人物からそれぞれに与えられた使命を果たすために試練に挑みます。この物語は、彼らが心の葛藤を乗り越え、成長していく過程を描いており、孤独や不安と向き合いながら、友情や自信を取り戻していく姿に共感を覚えます。本作は、現実とファンタジーが交錯する中で、心の成長を丁寧に描いており、読む者に深い感動を与えます。また本の中の様々な不可解な点や伏線が最後一つの線としてつながった時意表をつかれます。読み進めていくうちにドキドキ、ハラハラできる本となっているので、ぜひ読んでみてください。



正欲

朝井リョウ
新潮社 2021年

本作は、社会が求める「普通」や「正しさ」と、自らのうちにある欲望や価値観との間で揺れ動く人々を描きます。登場人物たちは、他者には理解されにくい嗜好や感情を抱えながらも、社会の枠組みの中で生き抜こうとします。朝井リョウは、人間の「正しさ」の基準がいかに主観的で脆弱なものかを問いかけ、読者に価値観の相対性を突きつけます。映画化もされており、多くの反響を呼んだ本作は、「普通とは何か?」という問いを改めて考えさせる深い余韻を残す作品です。

2年生
大空 音葉 さん のおすすめ



子どもが病気になったとき

家族が抱く50の不安
池田文子 春秋社 2002年

もし、子供が病気を持って生まれた場合や生まれてから病気になってしまったときに、家族や親戚、ご近所さんにどう伝えればいいのかわからない人が多いと思います。そして自分自身はその病気について受け入れるのにも時間がかかります。医者と親が話をする際に相違がないように看護師がすべきことなども書かれています。小児病棟に勤めたいと思っている人は参考になるとと思います。

2年生
大石 庵莉 さん のおすすめ



ミシンと金魚

永井みみ
集英社 2022年

「カケイさんは、今までの人生をふり返って、しあわせでしたか?」
そこからカケイさんは、自身のこれまでを語り始めます。その内容は、はっきり言って凄絶そのものであり、「しあわせ」な要素が見当たりません。

「夜が、くる。一日の最後に、夜が、かならず、めぐってくる。夜は、手放しで、ありがたい。(中略)眠ってしまえば、もうあれこれかんがえずに、すむ。ああ。このまんなま、あしたの朝、目が覚めなきゃいいのに」

何がしあわせかなんて誰にもわかりません。自分がしあわせだったかなんて、もっとわからないと思います。それでも、カケイさんは「しあわせだった」のです。

読んだ後にすっきり爽快、という本ではありません。人にはそれぞれ物語があり、その解釈によってしあわせか否かが決まるのだらう、と私は思いました。

なぜこんなにも認知症の方のリアルな日常を描写することができたのか。筆者紹介を見て納得。ケアマネジャーをしながら執筆された本でした。

ケアマネジャーという職業を聞いたことがない? ようこそ地域・在宅看護学の世界へ。

賢者の書

喜多川泰
ディスカヴァー・トゥエンティワン 2009年

とにかく読んでほしい1冊です!手に取ってみてください!
サイドは旅を通し、賢者の書を完成させていきます。
人生はパズル(絵)の完成である。1日1日の経験はパズル完成のために必要なピースである。そのピースに失敗や成功はない。

なるほど!とうなり、感動し、勇気が湧いてきます。
人生に無駄は一つもないことを実感する本です。

成人看護 急性期
鴨川 めぐみ 助教 のおすすめ



地域・在宅看護学
大森 健太郎 助手 のおすすめ



125万部以上
人は何度だって生まれ変わる。
そしてその可能性はすべての人にある。



自分の人生に出会うために必要な いくつかのこと

若松英輔 ; 西淑画 亜紀書房 2024年

どんな言葉が自分の心に響き、自分の生き方に影響を与えるでしょうか。今の自分、来年の自分、ずっと先の自分に。人は経験を重ねると同じ言葉でも心へ響くものが変わってくるものです。この本には、夏目漱石、高村光太郎、ユングなど作家、芸術家、哲学者、思想家、料理研究家とさまざまな先人の言葉に触れることができます。批評家・若松英輔氏に導かれながら、「言葉のちから」があなたの生き方に知恵を与えてくれるでしょう。折に触れてページを開いてみてください。いつも今のあなたに語りかける言葉が待っていますよ。



入試広報課職員
北園 文希子 さん のおすすめ

2年生
國寺 天翔さん のおすすめ

生きがいの創造

スピリチュアルな科学研究から読み解く人生のしくみ
飯田史彦 PHP研究所 2012年

人の死に興味を持ったことはありませんか？人の体の仕組みはある程度解明されつつある中で、人の死や死後の研究には限界があり、なかなか解明されていないという現状があります。このような興味深いテーマの解釈のひとつとして、「生まれ変わり」を取り上げたいと思います。胎内記憶を持った子供の証言から、「人と接する上でどのような意識を持って接するか」や、「人生を歩む上で行き詰まった時に、どのように歩めばいいのか」といったような大事な答えが、ここには沢山あると思います。是非、御一読ください。

流浪の月

風良ゆう 東京創元社 2019年

『ようやく見つけた私の居場所。しかしそれを世間は許さない。』
15年前、幼い子供を襲った変態誘拐犯と、必死の抵抗も虚しく、理不尽に襲われた不幸な少女。しかし真実は、世間が書き上げた筋書きとは随分かけ離れたものだった。
月日が流れ、2人は幸か不幸か再会を果たし、止められた2人の時計の針はゆっくりとまた動き出す。本当のことは当事者しか知らない。SNSが主流となり、嘘か本当か情報がわからない世の中。一度この本を手に取り、読めばSNSの情報への考え方が変わってくるかもしれません。この本は実写化がされており、本が苦手な方でもNetflixで見ることが可能です。ぜひ、ご覧ください。



2年生
木村 夏摘 さん のおすすめ

卒業生
駒村 玖典さん のおすすめ

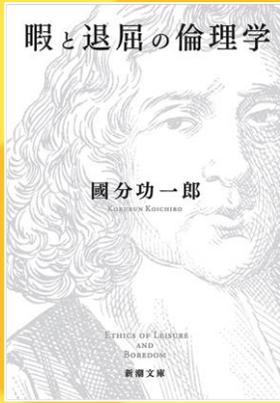


四月は君の嘘

新川直司 講談社 2011年

私がこの漫画と出会ったのは、『ONE PIECE』の作者である尾田栄一郎先生が嫉妬した漫画として紹介されていたことがきっかけです。
母親の死をきっかけにピアノが弾けなくなった天才ピアニストが、ひとりのヴァイオリニストとの出会いを機に再び音楽に向き合う姿を描いた青春漫画です。漫画が苦手とする「音楽」が丁寧に描写されていて、読み進めると自然に音が聞こえてきます。物語全体が伏線になっていて、タイトルに隠された意味を知ることできっとあなたは涙することでしょう。テレビアニメや実写映画化もされていますが、ぜひ原作で読んでみてください！その際は、ティッシュやハンカチの準備をお忘れなく、





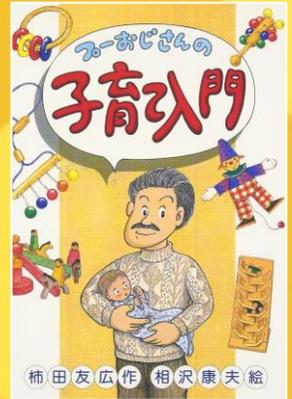
暇と退屈の倫理学

國分功一郎
新潮社 2022年

本学での授業は、いろいろと課題が出されたり、実習があったりと、結構忙しいですが、その合間のホットした時間に「暇」とは何か、「退屈」とは何かとかについて、考えてみてはどうでしょうか？ この本の中に登場するルソーやニーチェたちの英知を読み解けば、思索するという喜びを感じることができるかもしれませんよ！
この本は、2022年東大・京大で1番読まれた本でもあります！！
みなさんも是非読んでみてください！

プーおじさんの子育て入門

柿田友広作；相沢康夫絵
エイデル研究所 1997年



元 基礎・専門基礎
高瀬 文広 教授 のおすすめ

基礎看護学
高堂 香菜子 助教 のおすすめ



本書は、おもちゃ屋の店主さんの著書です。絵本やおもちゃの選び方や遊び方だけでなく、子どもとの関わり方についても述べられていて、大人としてハッとさせられる指摘が随所にあります。今まで十数年間、大切に育てられてきたみなさんが、今、これを読んで何を思うのか、率直な感想を聞いてみたいと思いました。そして、これから先、いつか子育てをする人生になる時がきたら、この本を思い出してほしいとも思います。「答は自分の人生の中で作り出さなくてはなりません。」という著者のメッセージもあり、読み手に考えさせてくれるような本です。ぜひ、大学生活の4年間で読んでほしいと思い、紹介させていただきます。



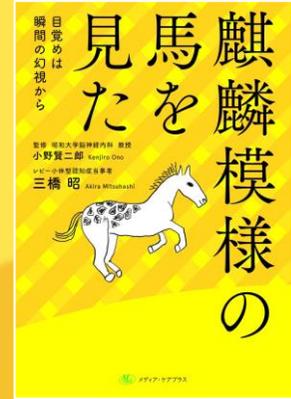
「気づき」の快感

齋藤孝
幻冬舎 2024年

リプロダクティブヘルス
看護学
永松 美雪 教授 のおすすめ



老年看護学
原田 紀美枝 准教授 のおすすめ



麒麟模様の馬を見た

目覚めは瞬間の幻視から
三橋昭 メディア・ケアプラス 2020年

「あなたは気づきが多いほうですか？」と聞かれて「少ないほう」という人は、この本を読むと、とんでもない気づきを得られます。気づきとは周りの状況に対して、新たな理解や洞察を得てハッとすることで、気づきは快感になります。この本は、どうすれば気づきが多くなるかを解説しています。気づき力は、他人の気づきに感嘆することから始まり、目に飛び込むさまざまな情報から、気づきにつながるヒントを得られるよう、常にアンテナを張ることをすすめています。この本で紹介する気づきが多い人のさまざまな例から、どのように意識して気づきを増やし、どう発信して結果を出しているかを知って行動することで、あなたの人生も楽しくなります。

大学生の力によるまちの課題解決
プロジェクト
「認知症高齢者捜してメール」登録推進
チームデコポン活動中！
メンバー募集中



年を重ねると脳の中の細胞が少しずつ減っていき、うまく動けなくなったりします。この影響で、記憶を管理したり考えたりする力が弱くなり認知症と診断される人が多くなります。認知症には、いろんなタイプがありますが、レビー小体型認知症の診断を受けた当事者が書いた書籍です。病気の特徴の一つに「幻視(げんし)」があります。幻視とは、「実際にはないものが見える」ことです。これを聞くと「怖い」と思うかもしれませんが、本人にはその光景が本当に見えているので、不思議な感覚を抱いていることもあります。ただし、見えているものが怖い内容とは限らず、優しい顔の人や可愛い動物が見えることもあります。この本を読むとその光景を体験でき、どのように関わるとよいかのヒントをもらえます。



3年生
深川 結美 さん
のおすすめ

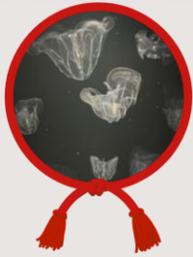


今夜も喫茶ドードーの
キッチンで。

標野 風
双葉社 2022年



1年生の皆さん、こんにちは。私が紹介する「今夜も喫茶ドードーのキッチンで。」は、短編小説がまとめられている本になっています。主人公は、年代が様々で、それぞれ自分の普通の生活の中で悩みを抱えています。そんな時、立ち寄るところが「喫茶ドードー」です。ここでは、面白いキャッチコピーで美味しいような食事や飲み物が提供されます。それらは主人公たちに必要な食べ物・飲み物で、店主の「そろり」が主人公たちが必要としている言葉を一緒に投げかけてくれます。その言葉は、今、私たちが抱えている悩みや不安も軽くしてくれます。自分の新しい生活の中で少し行き詰まったり悩んだりしたら、ぜひ読んでみてください。



2年生
平野 彩夏 さん
のおすすめ



ムゲンのi (アイ)

知念実希人
双葉社 2019年



私が紹介する本は、知念実希人著『ムゲンのi』です。この本は、2020年の本屋大賞ノミネート作で、医療とファンタジーの要素が入ったミステリー作品です。タイトルのiとは、どういう意味なのか。ムゲンとは「無限」なのか、「夢幻」なのか、はたまた別の意味を持つのか。タイトルから謎を多く持つこの作品は、読者の推測を裏切ります。是非物語の真相を推測しながら読んでみてください。読み終わる頃には、iの意味もムゲンの意味も著者のメッセージとして心に届くでしょう。



リプロダクティブヘルス看護学
福田 陽子 講師
のおすすめ



ぼくモグラキツネ馬

チャーリー・マッケジー/川村元気
飛鳥新社 2021年

みなさん大学生活はいかがでしょう。色々な思いを抱いて入学されたことと思います。楽しみが大きいですか？それとも不安？これから多くのことを学び体験していきますが、つらいこともあるかもしれません。そんな心が疲れたときに、この本を手にとって読んでみてください。本が寄り添ってくれることがあると思います。この本は、ぼくとモグラ・キツネ・馬が対話をしながら旅を続け、優しさや生きる意味を見つけていくお話です。「生きてると嫌なことばかり目に入る。それでも世界は想像もできないほどの愛にあふれている。」これは筆者からのメッセージです。この本があなたを勇気づけてくれますように。



就職がこわい

香山リカ
講談社 2004年



私は香山リカさんの「就職が怖い」という本を紹介します。この本は私たちが将来迎える就職について、心理的な面から訪れる不安やストレスへの解決策や考え方を考えてくれる本です。またこの本を
実際読んでみて、今勉強している看護を活かして将来看護師として働くのが楽しみになりました。是非就職を決める前や就職して心が落ち込んでいるときや上手くいかないときに読むと前向きな方向へと変わる本だと思うので読んでみてください。

2年生
藤本 葵 さん
のおすすめ



いのちの車窓から2

星野源
KADOKAWA 2024年



いのちの車窓から
2
NOIMAGE

音楽家であり、俳優でもあり、文筆家でもある星野源さんの最新のエッセイです。くも膜下出血を2度経験されており、死生観がエッセイの中にも表れています。そんな星野源さんが普段の生活の中でどんなことを考え、どんなことに心が動くかを丁寧に綴られています。「つまらない毎日の生活を面白がること」をテーマに、嬉しいことがあっても悲しいことがあってもどんな日々でも、生活は続いていくんだなと思わせてくれる本です。読み終わった後、「よし、明日もがんばろうかな」と少しだけ穏やかに前向きな気持ちになります。皆さんも是非一度読んでみてください。

精神保健看護学
森 千郷 助教
のおすすめ



獣の奏者

上橋菜穂子
講談社 2006-2009年



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私のオススメは「獣の奏者」です。獣ノ医術師である母の背中を見てきた少女が、王国の運命を背負い、母と同じ獣ノ医術師を目指す物語です。アニメや漫画にもなっている作品です。獣や大切な仲間たちとの出会いを通して、希望や愛、時に絶望も感じながら、強く成長していく姿が描かれています。登場人物が個性豊かである点も、この作品に惹かれた理由の1つでもあります。私の大好きな本であり、ぜひ手に取って頂きたい1冊です。

ヘルスプロモーション
山田 桜子 助教
のおすすめ



看護師が行うケアについて、誰もが「注射する」「体を拭く」などを連想すると思います。患者さんの状況に応じた意図的なことばかけ、これも重要なケアです。看護師を含めた医療者は日常的に患者さんに対しことばをかけますが、その時に発することばは患者さんを勇気づけることもあります。状況によっては患者さんを傷つけることもあります。それほど患者さんにとって医療者が発したことばの影響力は大きいのです。著者である田中さんは、慢性腎臓病患者であり看護師でもある両者の立場から、医療者のことばが持つ力について、幼少期からの体験を踏まえつつ分かりやすく執筆されています。看護師を目指す新入生の皆さんには是非とも読んで頂きたい図書です。

医療者のことばの持つ力

あなたのことばは、病人を患者にも「ひと」にもできる
田中順也 幻冬舎 2023年



成人看護 慢性期
山本 孝治 准教授
のおすすめ



ビブリオバトルをやってみよう

今回本を紹介してくれた先輩方は、昨年度の学内ビブリオバトルの発表者です！

「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチコピーに、知らない本や人に出会い、世界が広がる新たなコミュニケーションゲームとして、大学や図書館だけでなく小・中学校から地域のコミュニティまで幅広く行われています。宗像市にも市民主催の「宗像ビブリオバトル倶楽部」があり、大人から子供まで楽しめるイベントとして活発に開催されています。毎年、高校生・大学生を対象にした全国大会も開かれており、本学からもこれまでに6名の学生が全国大会に出場しました。

本学では、予選会を兼ねて毎年学内ビブリオバトルを開催しています。

やり方はとてもシンプル！まず、発表者による本の紹介を聞き、参加者全員で、その中で一番読みたくなった本を選びます。一番多く票を集めた本がチャンプ本です。

「話すことが大好き!」「大好きな本を紹介したい!」というそのアナタ。

ぜひ参加してみませんか？

「人前で発表は無理・・・!」「本なんか興味ないよ」というアナタ。

堅苦しいプレゼンテーションではなく、友達や先輩がお気に入りの本を紹介するだけです。知り合いのおすすめなら、

ちょっとは興味が出てくるかも・・・？

まずは、どんなものか見てみませんか？少しでも気になった方は、気軽に図書館までお声掛けください♪

[全国大学ビブリオバトル公式ホームページはこちら](#)



M MARUZEN-YUSHODO

丸善雄松堂の電子書籍配信サービス

Maruzen
eBook
Library を
ご紹介します！

スマホやPCで読める
大学所蔵の電子書籍です。

動画や音声も豊富で検索も可能。
ぜひ、授業にお役立てください！

学外利用時は、図書館HP
「マイライブラリ」から
ご利用ください。

OSAKA EXPO

EXPO



書影をタップして
ぜひ閲覧してみてください！